

【大学・地域共創プラットフォーム香川】
令和4年度第2回運営委員会 議事要旨

開催日時：令和5年2月14日（火）10：30～12：00

開催場所：香川大学幸町北キャンパス大学本部4階大会議室

※web 会議システム（Microsoft Teams）併用開催

欠席機関：四国学院大学、香川高等専門学校、香川県銀行協会、丸亀市、坂出市
さぬき市、東かがわ市、直島町

議題事項

1. 大学・地域共創プラットフォーム香川の今後の展開について（資料1）

大学・地域共創プラットフォーム香川の今後の展開について、資料1に基づき、議長から説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。なお、委員から以下の内容の意見が出され、担当の部会幹事から回答がなされた。

（意見） 進学・教育部会の目的について、県内進学促進はもとより、県内の小中学校の児童・生徒に向けた地域理解への取組を、教育実践の場で取り組んでいただく必要がある。については、地域理解への取組の機能を当部会に持たせてはどうか。

（回答） 進学・教育部会では、高等学校を中心としつつも、小中学生向けにも学習支援、地域理解への取組に力を入れていきたいと考えている。そのような取組の中で、次世代を担う若者の育成につなげていきたい。

2. 令和5年度事業計画（案）及び予算（案）について（資料2-1、2-2、2-3）

令和5年度事業計画（案）及び予算（案）について、資料2-1～2-3に基づき、事務局及び各部会幹事から説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。なお、委員から以下の内容の質問が出され、担当の部会幹事及び香川県から回答がなされた。

（質問） 進学・教育部会における大学等連携強化事業－地域における高等教育の中長期グランドデザイン検討会について、具体的な取組内容を教えていただきたい。

（回答） 2040年の将来社会の中で活躍できる人材を育成するため、高等教育機関がどのような役割を果たせるのかを検討していきたいと考えている。高等教育機関における様々な知見を持った教職員のリソースを活用して、地域の課題解決に係る需要の掘り起こしを進め、グランドデザインの議論の場を形成したい。

（質問） 地域活性化部会における地域課題解決に向けたニーズ調査について、具体的な取組内容を教えていただきたい。

（回答） 現段階では詳細な取組内容は決まっていない。若者の県内定着に係るニーズの掘り下げが必要であれば、現在行っているアンケート調査の結果を受けて、需要分析を進めたい。また、空き家問題など、他の事例であっても、何が課題なのかを話し合い、当事者へのアンケートなどを通じて課題の深掘りを行いたい。

（質問） 令和5年度県補助金制度の概要について、新規事業の意味するところについて教えていただきたい。

(回答) 「共創推進強化事業－プラットフォームの枠組みを活用した新規実証事業」が主な補助対象となる。どのような取組に補助金を充当するかについては、具体的に検討していく。また、補助金の目的等については、さらなる精査が必要であり、従来の取組みをブラッシュアップした事業などに対しても、幅広く補助対象とすることを考えている。既存の小さな取組みをプラットフォームの中で横展開し、共創の場を積極的に活用する意思のある構成員が集う、機動的な実証・実践事業を支援したい。

報告事項

1. 令和4年度事業の実施状況について（資料3-1、3-2）

令和4年度事業の実施状況について、資料3-1、3-2に基づき、事務局及び各部会幹事から報告があった。

2. 令和4年度名義使用の許諾について（資料4）

令和4年度名義使用の許諾について、資料4に基づき、事務局から報告があった。

その他事項

1. 令和4年度第2回総会について

令和4年度第2回総会について、3月29日（水）に香川大学幸町北キャンパス・多目的ホールにおいて、対面での会議開催が予定されている旨、事務局から連絡があった。